

2018年 迎春



藤沢市役所新庁舎（本庁舎）前にて

藤沢市議会議員 山内幹郎
藤沢市議会議員 土屋俊則
神奈川県議会議員 加藤なを子
藤沢市議会議員 柳沢潤次
藤沢市議会議員 味村耕太郎



新年おめでとうございます。
年未年始は静岡県の祖母の家に集うのが我が家の習慣です。戦争を生き延びた94歳の祖母がいるからこそ、私の命も、子どもの命もある、各地に散らばる親戚が集うこともできる。祖母の偉大さを感じる正月です。「生きていることを楽しめる社会に」これが私の原点です。亡くなった兄は「夢を持っている人を応援したい」「貧困と戦争を世界からなくしたい」という私の夢を応援してくれました。自分の夢も大切にしながら、今度は私が「夢を持つ人を応援する政治」に全力を尽くしたいと思います。憲法9条が生きる社会へ、原発はゼロに、8時間働けばふつうに暮らせる社会へ、個人の尊厳が一生大切にされる社会へ。今年も一年、よろしくお祈りします。

参院神奈川選挙区 あさか由香

新年おめでとうございます。
私たちは、この3年間、住民こそ主人公の立場を貫き、住民要求実現と「安倍暴走政治ストップ」の先頭に立ってきました。
早いもので、来年4月は、県議選・市議選をたたかう統一地方選挙が行われます。今年は、引き続き、福祉・くらし優先の地方政治をつくるために全力を尽くします。
みなさまの、変わらぬご支援を日本共産党と地方議員団にお寄せ下さいますようお願い申し上げます。

神奈川県議会議員 加藤なを子
藤沢市議会議員 柳沢じゅんじ
同 土屋としのり
同 山内みきお
同 みむら耕太郎

藤沢市政新聞

2018年1月号外

日本共産党
藤沢市委員会
藤沢市藤沢 2-3-3
発行 0466-25-4790

住民税の特別徴収税額決定通知書

マイナンバーの記載中止などを求めた陳情は趣旨不承! しかし、国は当面、記載を求めないことを決定!

藤沢駅周辺再整備事業はじまる

藤沢駅再整備事業の一環で、駅北口のサンパール広場の改修工事がはじまりました。工事期間は、平成31年12月31日までを予定しています。

市は、完成後北口デッキと特殊街路の部分の管理運営（エリアマネージメント）を外部組織に委託する予定です。委託先はまだ決まっていますが、「市民の自由な活動が制限されるのではないかと心配する声があがっています。市は、「今まで通

り変わりはない」と答弁。しかし、管理委託すれば四角四面の対応が心配です。党議員団は管理委託はやめ、市が直営すべきと主張しています。

さらに、南北を結ぶ自由通路は拡幅、小田急駅舎の建替と改札口の橋上化をはかる予定です。また、南口のペDESTリアンデッキの改修も含めて、総事業費は約330億円としています。



藤沢市議会は、来年度の「住民税特別徴収税額決定通知書」にマイナンバーを記載しないで欲しいとの陳情を趣旨不承としました。（会派の賛否は下表参照）
その後、総務省は「当面、マイナンバーの記載はしない」とこれまでの方針を転換したことが明らかになりました。

総務常任委員での審議では、国の方針に従って記載するのが当然との意見が党議員団以外から出されましたが、市当局が「個人情報漏洩防止は難しい」「事業所から記載しないで欲しい」との要望が強いことなどの理由から、「来年度も「記載しない」と答弁。この決定は大変評価すべきものです。

12月議会での主な議案や陳情に対する各会派の態度と採決結果

議案・陳情・意見書の要旨（陳情名と提出者は要約しています）	共	市	民	新	公	無	無	自	会	議	結
藤沢市地域市民の家条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	本会議 可決
平成29年度一般会計補正予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	本会議 可決
私学助成の拡充を求める意見書（国と県2件）（県・私学助成をすすめる会）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	本会議 可決
住民税の特別徴収税額決定通知書にマイナンバー記入中止を求める陳情（県保険医協会提出）	○	×	×	×	×	×	×	—	—	—	総務 不承
辻堂市民センターの再整備を見直すことを求める陳情（市民個人提出）	○	×	×	×	×	×	×	—	—	—	総務 不承
最低賃金引き上げと中小企業支援の拡充を求める意見書提出の陳情（神奈川県労連提出）	○	×	×	×	×	×	×	—	—	—	建設経済 不承
人間らしい生活の保障を求める国への意見書提出を求める陳情（県・生活と健康を守る会提出）	○	×	×	×	×	×	×	—	—	—	厚生環境 不承
「年金制度の改善・充実を求める意見書」の提出を求める陳情（全日本年金者組合県本部）	○	×	×	×	×	×	×	—	—	—	厚生環境 不承
安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める意見書提出の陳情（県・医労連）	○	×	×	×	×	×	×	—	—	—	厚生環境 不承
「介護労働者の労働環境改善及び処遇改善の実現」を求める意見書の提出についての陳情（県・医労連）	○	×	×	×	×	×	×	—	—	—	厚生環境 不承

藤沢市第7期介護保険事業計画 ▶ 介護保険料値上げは中止を！

子ども子育て支援事業計画 ▶ 待機児童解消の計画をつくるべき！

特養の待機者が888人(17年4月現在)にも、増員計画は3年間で100名分とは！

現在、藤沢市では自治体の介護サービスと量を定める第7期介護保険事業計画策定に向けて議論が進められています。昨年12月14日に開催された策定委員会で介護保険料について第7期保険料月額について市は「調整中」としていますが、利用者や家族の負担増につながる介護保険料の値上げはやめるべきです。値上げをせざるも運営基金の活用や一般会計からの繰り入れを行えば利用者負担を軽減させることは十分に可能です。

特養ホームの待機者解消の問題では市内の待機者は実に2017年4月現在で888人にのぼっています。その一方で、市の7期計画で予定されている特養ホーム整備での定員増は2018年度から20年度で80名となっており、待機者の解消にはほど遠いのが実態です。



善行1丁目に特別養護老人ホーム建設を予定！

建設予定の特養ホームは社会福祉法人が国有地を借り受けて整備を行うもの。定員100名、ショートステイ20名、2019年4月に開所予定。藤沢市としても、民間任せにせず、国有地などを活用して公立の特養ホームの建設方針を持つべきです。



認可保育園の待機児童(17年4月現在、611人) 来年度以降の解消計画は不十分！

認可保育園に申し込んでも入れない待機児童が611人にもなっています。(17年4月現在)しかし、子ども・子育て支援事業計画の中間見直しでは、待機児童を解消する建設計画になっていません。藤沢市は、待機児童解消のため、認可保育園の保育基準を緩和した「小規模保育事業」と「藤沢型認定保育施設」の活用で乗り切ろうとしています。しかし、必要なのは、安心して預けられる認可保育園の増設です。

また、公立保育園の再整備については、工期と費用の縮減方式を検討していますが、問題は、公立保育園の一部の廃園の方針を見直し、全てを残す方針に変えることです。



市民の家の管理運営が藤沢市の直営に戻ります

これまで、地域市民の家運営委員会連絡協議会が指定管理者になっていましたが、2018年4月から市の直営に戻ります。各地域市民の家の運営委員会は残ります。運営委員会が組織できないところは、藤沢市が公募をして集めています。



市役所新庁舎(本庁舎)完成 5階に市民会議室を設置

17年12月16日、藤沢市役所新庁舎(本庁舎)が完成しました。10階建てで総額190億円を投入。9階が議会フロアです。5階には、市民が利用する会議室が6室設置されました。会議室の外は屋上広場が建設され市民の憩いの場として利用できます。

会議室の利用は？

- ①サークル登録(5人以上の団体・個人事業者・法人)
- ②不特定多数を対象にできません
- ③食事・飲食は不可
- ④管財課に、会員名簿を添えて申込む
- ⑤予約はインターネットで行う
- ⑥抽選予約は使用月の前々月の1日(8日)、抽選は前々月の9日。

会議室名	定員(人)	面積(m ²)	料金(円)	
			区分A	区分B
第1会議室	18	32.95	1,000	4,000
第2会議室	60	68.45	2,500	8,500
第3会議室	45	60.84	2,000	7,500
第4会議室	18	30.42	1,000	4,000
第5会議室	18	30.42	1,000	4,000
第6会議室	18	30.42	1,000	4,000
映像機器セット(プロジェクター、スクリーン)			300	1,000
音響機器セット(マイク、スピーカー)			300	1,000

1区分は3.5時間です
9:00~12:30
13:00~16:30
17:00~20:30

区分A: 会員の半数以上が市内在住、在学、在勤
区分B: 法人、個人事業者